

自動翻訳機による外国語学習の必要性和 デジタル・プラットフォームの法制度

聴講無料

対面のみ
開催

事前申込制

日時

2021

10/23 土

13:00~16:10

テーマと報告者

第1報告

自動翻訳機と中上級レベルの
英語学習者のパフォーマンス比較

研究員 関西大学 外国語学部 教授

高橋 秀彰

第2報告

デジタル・プラットフォーム取引に関する
法規制と参加者間の法律関係

研究員 関西大学 会計専門職大学院 教授

三島 徹也

会場

関西大学
以文館4階
セミナースペース

大阪府吹田市山手町3-3-35



コンピュータやスマートフォンの発達が社会を大きく変えようとしている。その変化は表面的なものではなく、社会構造や人々の考え方をえていくものであり、「パラダイム変化」を引き起こしている。

AIを活用した多言語翻訳技術の急速な進歩に伴い、自動翻訳機による翻訳・通訳の精度が日進月歩の勢いで向上している。すでに自動翻訳アプリは幅広い領域で実用化されているが、自動翻訳機を利用すれば、外国語学習がいらなくなるのであろうか。本報告では、中上級レベルの英語学習者（CEFRでB2以上）と自動翻訳機を使用した話者の会話と翻訳におけるパフォーマンスを比較する。現時点で自動翻訳機に何ができるのかを考察し、外国語学習の必要性についても考える。

われわれは、近時「Amazon」や「楽天市場」といったオンライン・ショッピング・モールを利用する機会が非常に増えた。オンライン・ショッピング・モールを含めて、インターネット等で第三者に提供される「場」は「デジタル・プラットフォーム」と呼ばれ、徐々に法整備が進んでいる（「取引デジタルプラットフォームを利用する消費者の利益の保護に関する法律」等）。本テーマでは、このような法制度の考察に加えて、「デジタル・プラットフォーム」に参加する事業者や消費者の法律関係（権利・義務）について、検討したい。



事前申込制

先着:40名

申し込みフォームを利用されない方は、氏名・ふりがな・所属・連絡先（電話番号・メールアドレス）・参加人数、件名に「10/23セミナー申込」を明記の上、下記のお申し込み先（関西大学 研究所事務グループ）までハガキ、FAX、E-mail(keiseiken0401@gmail.com)でお申込みください。

申込締切:10月17日(日) 17:00

お知らせとお願い

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前申込制（先着順）とさせていただきます。

○変更が生じた場合、経済・政治研究所のホームページ、SNS等にてアナウンスいたしますので、ホームページ等をご確認くださいようお願い申し上げます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、状況により、中止あるいは延期の可能性があります。予め、ご理解、ご協力のほど、お願いいたします。

主催:関西大学経済・政治研究所／後援:大阪商工会議所 大阪市工業会連合会 大阪市産業経営協会 株式会社りそな銀行



関西大学

関西大学研究所事務グループ

〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号 E-mail:keiseiken0401@gmail.com

TEL(06)6368-1179/FAX(06)6339-7721

参加者の皆様におかれましては、感染防止策を講じて頂きますようご協力お願い申し上げます。

最新情報発信中!

ぜひフォローをお願いします。



@touzaiken.keiseiken.hogakuken
[東西研・経政研・法研] 関西大学3研究所合同



@KU_kenkyusho 関西大学文系3研究所

